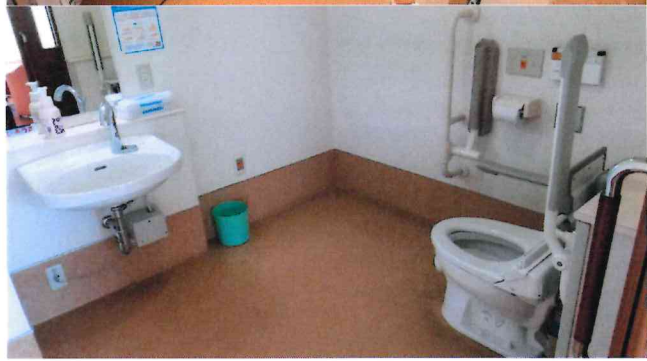


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	トレジャーボックス アール
住 所	横浜市西区浅間町2-104-1 ルグラン横浜1階
電話番号	045-620-0912

事業所番号	1410300501
管理者名	塚本 明
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 特別養護老人ホーム グリーンライフ 実施日程 営業日 全日 実施した生産活動・施設外就労の概要 入居者室内、ユニット共用部分、トイレ、洗面、エントランス、社員食堂、職員更衣室、駐車場、エレベーター、扉、窓、壁、階段の清掃 利用者数 等 毎日7名の利用者を掃除にお連れしています。		<活動の様子> 活動の様子の写真  	
<目的> 地域連携活動のねらい 現在、高齢化が進み働き手が少ない中で高齢者施設の清掃に携わり、障害者でも一般の方と変わらない作業、サービスを提供しお互いが支えあえる事業を行って行く 地域にとってのメリット 介護職員の人不足が深刻化している中、清掃作業を外部委託する形の中で、確実に清掃作業を毎日行い高齢者を支える 対象者にとってのメリット 清掃作業を通じて利用者の一般就労に有利な作業能力を身に着ける（2024年度利用者1名がこの特別養護老人ホームに就職実績あり）			
<成果> 実施した結果 高齢者と接する機会が利用者を作業だけではなく人間としても成長させている。施設内では季節により色々な催し物やイベントがあり、微力ながら参加する事で感謝される事がモチベーションとなっている 得られた成果 一生懸命掃除をしている姿を見て頂き、1名職員採用頂いた 利用者の仕事に対する姿勢が前向きになっている 課題点 掃除のスキルアップとスピードアップ、汚れの取り残しが無い様に注意して作業する事。			

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 別紙参照

今後の連携強化に向けた課題

高齢者の生活を支援していく社会を今後も継続して行くには、労働者不足が深刻です
障害者も高齢となり、今後介護される側となった時を見据え、支援する側の人員を育てなくてはなりません
望んで障害者となったわけでは無い利用者様の、差別なく社会で自立して生活出来る環境を整え続ける事が
大きな課題です

連携先企業名	社会福祉法人緑峰会 特別養護老人ホーム グリーンライフ	担当者名	国生 克彦様
--------	--------------------------------	------	--------